

## 特殊詐欺の予兆事案について

白石市の事案ですが、近隣市町で発生しているためお知らせします。

3月12日（木）午後3時40分ころ、白石市内在住の方の携帯電話機に、警察官を装った男の声で「警視庁のワダですが」などという特殊詐欺の予兆電話が来ています。

3月21日（土）午後4時10分ころ白石市内の民間企業に、ショートメールで「弊社が指定したサービスを指定期間利用した方に5万円の報酬を支払います」などという特殊詐欺のメールが届いています。

### 【防犯ポイント】

○このようなメールが届いたら詐欺を疑い、メールに記載された問い合わせ先に電話をかける前に家族や最寄りの警察署に相談しましょう。

○警察がマネーロンダリング事件の捜査名目等で、みなさんの資金を調査と称して振込等を要求することはありません。

○県内では、ニセの警察官が資金調査等の名目で金地金（インゴット）を購入させてだまし取る手口も発生しています。

○「+」から始まる国際電話番号を悪用した特殊詐欺の予兆電話が確認されていますので、心当たりのない電話番号からの電話には応答しないよう注意してください。

○スマートフォンにかかってくる詐欺の犯人からの電話をブロックする無料のアプリがあります。アプリのダウンロードは警察庁ホームページ

[https - www\\_npa\\_go\\_jp/bureau/safetylife/sos47/apps/](https - www_npa_go_jp/bureau/safetylife/sos47/apps/) からダウンロードすることができます。